

平成30年度 社会福祉法人 南山城学園 法人本部 事業計画

基本方針	事業計画 (Plan)			
	項目	内容[数値・実施時期等]	ネクストビジョン	実施時期
1 事業基盤の強化	(1)ガバナンスの強化	内部監査の実施体制を構築し、会計監査とあわせて、より一層適切な法人経営に努める。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)事業再編プランの策定	利用者の高齢化、地域移行のニーズなど事業環境の変化に伴い、既存事業の再編を含む中長期的な見直しを行う。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(3)生産性の向上	IoT(物のインターネット)などを積極的に活用し、業務の効率化を図る。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(4)収支管理の徹底	新報酬体系のもとで安定的な経営ができるよう事業形態や人員体制の見直しを行うと共に、効率的な支出に努める。	経営資源の有効活用	年間通じて
2 地域への貢献	(1)農福連携事業の発展	障害者や生活困窮者による野菜の栽培から加工、提供の一貫システムを確立する。	創造性の発揮	年間通じて
	(2)福祉教育・啓発の強化	小学生から大人に至る全世代に向けて、障害理解や福祉の仕事の魅力発信など、積極的な福祉教育・啓発を行う。	創造性の発揮	年間通じて
3 サービスの質の向上	(1)外部評価の積極活用	介護・福祉サービス第三者評価、福祉人材育成上位認証など、サービスや人材の質を外部評価していただく機会を積極的に活用する。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(2)権利擁護の強化	サービス向上プロジェクトを継続実施し、実地調査と、セルフチェックの集計結果を踏まえた改善活動に取り組む。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(3)リスクマネジメントの強化	事故防止や大規模災害対応などテーマ毎の部会を中心に、本部リスクマネジメント委員会を継続実施する。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(4)凍結合浸食の推進	高齢障害者の嚥下食の質を高めるため、凍結合浸食の導入に向けて、城陽地域で試行実施を行う。	暮らしの質の向上	年間通じて
4 職員の質の向上	(1)人材育成の強化	①法人全体で「総合職100%有資格者」を実現するため、無資格者についての資格取得対策を検討実施する。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(2)人材の確保及び定着	①多様な働き方を促進し、必要な人材を確保する。	暮らしの質の向上	年間通じて
		②平成30年度中の事業所内保育所開設に向け、準備を進める。	経営資源の有効活用	年間通じて